

# 合格者の声



## 長野県：小学校合格 文学部国文学科 吉川 里緒奈（長野県飯田高等学校出身）

合格発表を見るときは手が震えたのを今でも覚えています。他県で小学校を受けたため、不安もすごくありました。しかし、教職アドバイザーの先生や元担任の先生、実習先の先生にアドバイスをもらい、支えてもらったからこそ今の合格があると思います。

「このクラスを作るんだ！！」という強い気持ちを持ち、子どもと一緒に成長する先生になります。支えてくださった先生方、本当にありがとうございました。

## 三重県：小学校合格 教育学部教育学科 田川 倭（三重県立四日市南高等学校出身）

今年、現役で採用試験に合格することができてホッとしています。それと同時に、来年度から授業や学級経営をするということに期待と不安、今後の自分の努力次第で、子どもたちの未来が大きく左右されるという責任を感じています。

今後、採用試験に向けてたくさん勉強し、志を高く持っていた頃の初心を忘れず、努力を続けられる教師でありたいです。

## 三重県：小学校合格 文学部国文学科 伊藤 祥夏（三重県立津西高等学校出身）

四月から子どもに出会えることが決まり、本当に嬉しいです。

採用試験は不安でいっぱいでしたが、教職アドバイザーの先生方にいつも親身にご指導して頂き、全力を出しきることが出来ました。子どもや保護者に対する考え方は自分で勉強していくだけではなく、教職支援の先生方に教えて頂いて視野が広がることが大切です。

たくさんのことを教えて頂き、本当にありがとうございました。

## 三重県：中学校（国語）合格 教育学部教育学科 吉原 奈那（三重県立津西高等学校出身）

ずっとなりたかった教師になれることが決まり、夢のような気持ちです。何より周りの人たちが心から喜んでくれていて、本当に嬉しいです。また、この採用試験を通して、「私は本当に教師になりたいんだな」と再確認することができました。春からその教師になれると思うと、どんな生活が待っているのか、どんな先生方、どんな生徒との出会いが待っているのか、今からとても楽しみです。

## 三重県：中学校（社会）合格 文学部国史学科 稲垣 匡人（高田高等学校出身）

私が教員採用試験を合格することができたのは、教職支援担当にある豊富な過去問と小論文対策の課題、そして教職アドバイザーの先生方による指導が充実していたことだと思います。特に個人面談を通じて、様々なアドバイスを頂いたことは自分にとって大きな力になりました。

最後に、携わってくれた全ての人に感謝したいと思います。